



独立行政法人
 国立国際医療研究センター
National Center for Global Health and Medicine

国府台

発行人 〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1
 国立国際医療研究センター国府台病院長 上村 直実
 TEL:047(372)3501 FAX:047(372)1858



5月
 第7号

[真間山 弘法寺(ぐほうじ)の伏姫桜]

この桜は、弘法寺にあります。弘法寺は行基菩薩が建立し弘法大師が改称したお寺です。境内には水原秋桜子、富安風生、小林一茶などの句碑や、二葉の楓、そして、この見事な花を咲かせる「伏姫桜」と呼ばれる“しだれ桜”があります。

目次

◇ 看護の日のイベント	2
◇ 院長交代挨拶	3
◇ 看護部長交代挨拶	3
◇ 独立行政法人化について	4
シンボルマークも変わりました	4
国府台病院の組織	5
◇ 新医師の挨拶	6
◇ 地域医療連携病院のご紹介	8
◇ リハビリテーション部門の紹介	8
◇ 栄養一口メモ	9
◇ 看護師募集	9
◇ 新病棟・肝炎免疫研究センター新築工事の進捗	10
◇ 編集だより	11

*ホームページでは、カラーでご覧になれます <http://www.ncgmkohodai.go.jp>

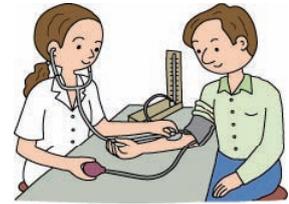
看護の日のイベント

看護部 看護師長 鈴木 しづえ

5月12日は看護の日です。国府台病院では、毎年、看護の日に合わせて地域との交流を目的としたイベントを行っています。

今年「国府台病院健康教室」として市川駅南口の高層マンション「ザ・タワーズ・イースト」の1階スペースをお借りして開催しました。

今回は、「生活習慣病について」をテーマといたしました。計画、準備と各専門職種が協力し合い当日を迎えました。看護師が骨密度と体脂肪計測を行い、その検査の後に理学療法士や栄養士と相談して頂きました。また、日頃気になる症状等については、医師、診療放射線技師、臨床検査技師、薬剤師と相談して頂きました。地域の方々からは「帰ってからの参考になります」、「ありがとうございました」などと嬉しそうに笑顔を見せて頂きました。



国府台病院健康教室

於：市川駅南口
ザ・タワーズイースト1階



2010. 5. 12
開催

当日は、朝からあいにくの雨でスタッフ一同、参加いただけるのか心配でしたが、午後からは晴天となったこともあり参加していただいた方は約140名でした。参加者アンケートによると、このイベントを知った情報源は、ポスター、パンフ、市報などが3割、たまたま通りかかったが7割でした。当日のスタッフの呼び込みの成果が発揮されたようです。

次回は、秋に“感染防止”をテーマに開催する予定ですので、是非ご参加下さい。



国府台病院のスタッフ



新院長・新看護部長の挨拶



国府台病院長 上村 直実（うえむら なおみ）

1979 広島大学医学部卒
1981 消化器内科入局
1987 米国アラバマ大学消化器科へ留学
1989 呉共済病院消化器科医長
2002 国立国際医療センター内視鏡部長
2005 早稲田大学客員教授
2008 高松宮妃癌研究基金学術賞を受賞
2010 国立国際医療センター戸山病院内視鏡部長
より国府台病院長に就任

日本消化器学会認定消化器病専門医・指導医

日本消化器科内視鏡学会専門医・指導医

日本内科学会認定内科医

平成22年4月に独立行政法人となった国立国際医療研究センター国府台の病院長に就任した上村直実でございます。

国府台病院は、新たに設置された肝炎・免疫研究センター（溝上雅史センター長）および精神医療（塚田和美副院長）とくに精神救急と児童精神においてナショナルセンターとしての役割を果たすとともに、地域に根ざした一般診療の充実に努力しております。

私どものモットーは、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・放射線技師・栄養士・事務職員・その他すべての病院職員が職種を問わずお互いに尊敬する気持ちを持ち、さらに、患者さんを自らの大切なひととして接する患者さん中心のチーム医療を実践することです。質の高い優しいチーム医療を提供するために必要な職場環境、すなわち、職員が楽しく働き、ゆとりを持ち、互いに尊敬し合う笑顔の絶えない職場環境をたいせつにしたいと思っています。

さらに、地域の医療機関に対して尊敬の念を抱いたチーム医療にも努力いたす所存であります。

職員一同、良質な医療を提供する病院を目指してまいりますので、みなさまのご協力とご支援を心よりお願い申し上げます。



国府台病院 看護部長 木村 弘江（きむら ひろえ）

1997 国立東京災害医療センター看護師長
2003 国立国際医療センター副看護部長
2009 厚生労働省医政局看護専門官
2010 国府台病院看護部長に就任

平成22年4月より、国立国際医療センター国府台病院から、独立行政法人国立国際医療研究センター国府台病院となり、この新しくなった国府台病院の看護部長に就任しました木村弘江でございます。

当院看護部の理念は、「かけがえない生命と人間性を尊重し、あたたかい看護をめざします」とあります。この理念のもと、患者さん、看護師、医師、薬剤師等の多くの職種の方々とお互いの信頼関係を築き、チーム医療の推進を図り、地域の皆様のお役に立てる病院作りを目指していきます。そして患者さんにとっても、働く看護師にとっても満足できるよう努力していききたいと思います。

どうぞよろしくお願ひ致します。

独立行政法人化について

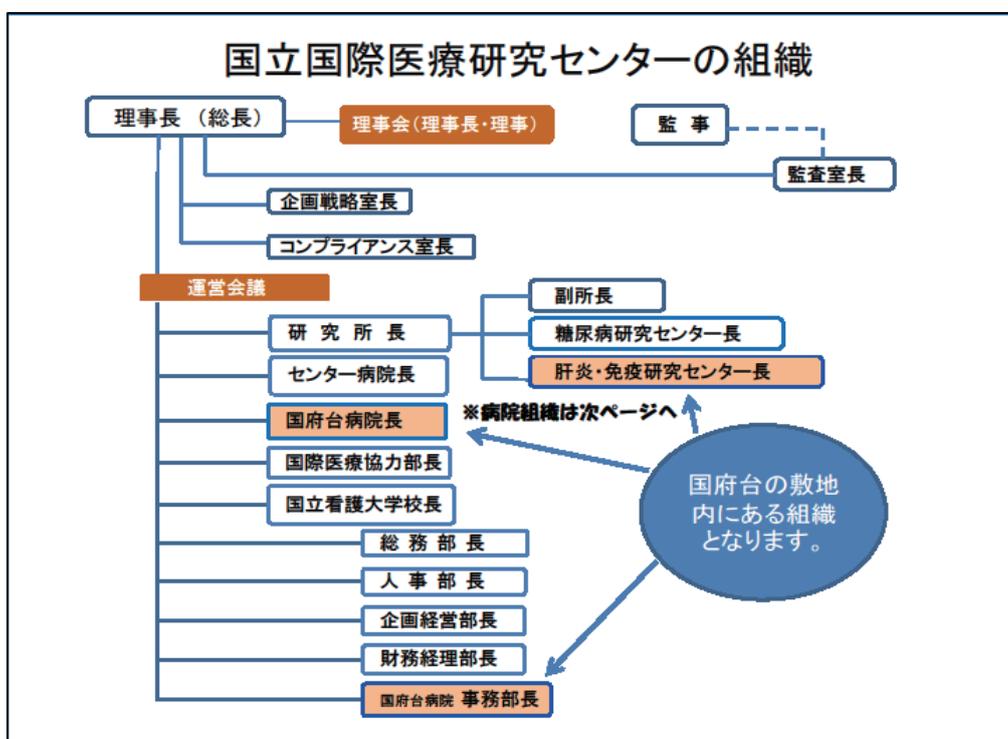
4月1日から当センターや国立がんセンターなど全国6つのナショナルセンターは、研究開発法人となり非公務員型の独立行政法人となりました。そして、国立国際医療センターは、独立行政法人国立国際医療研究センターと名称も新たになりました。

私どものセンターは、「高度専門医療に関する研究等を行う独立行政法人に関する法律（平成20年12月19日法成立）」により、「国民の健康に重大な影響のある特定の疾患等にかかる医療に関し、調査、研究及び技術の開発並びにこれらの業務に密接に関連する医療の提供、技術者の研修等をおこなうこと」を目的として設置されています。

独立行政法人国立国際医療研究センター国府台病院は、地域に開かれた総合的機能を持つ病院として、高度で先進的な医療を提供すると共に、肝炎・免疫などを主体とした疾患の診断、調査、研究、研修を国内外に提供する役割を担っています。

独立行政法人化に併せて組織形態などの変更はございますが、病院そのものの機能や診療体制は、従来と何ら変わるものではありませんので、今後も安心して受診して頂くようお願い申し上げます。

それでは、センターの新しい組織について下の図で紹介いたします。



シンボルマークも変わりました

旧マーク



新マーク



— シンボルマーク —

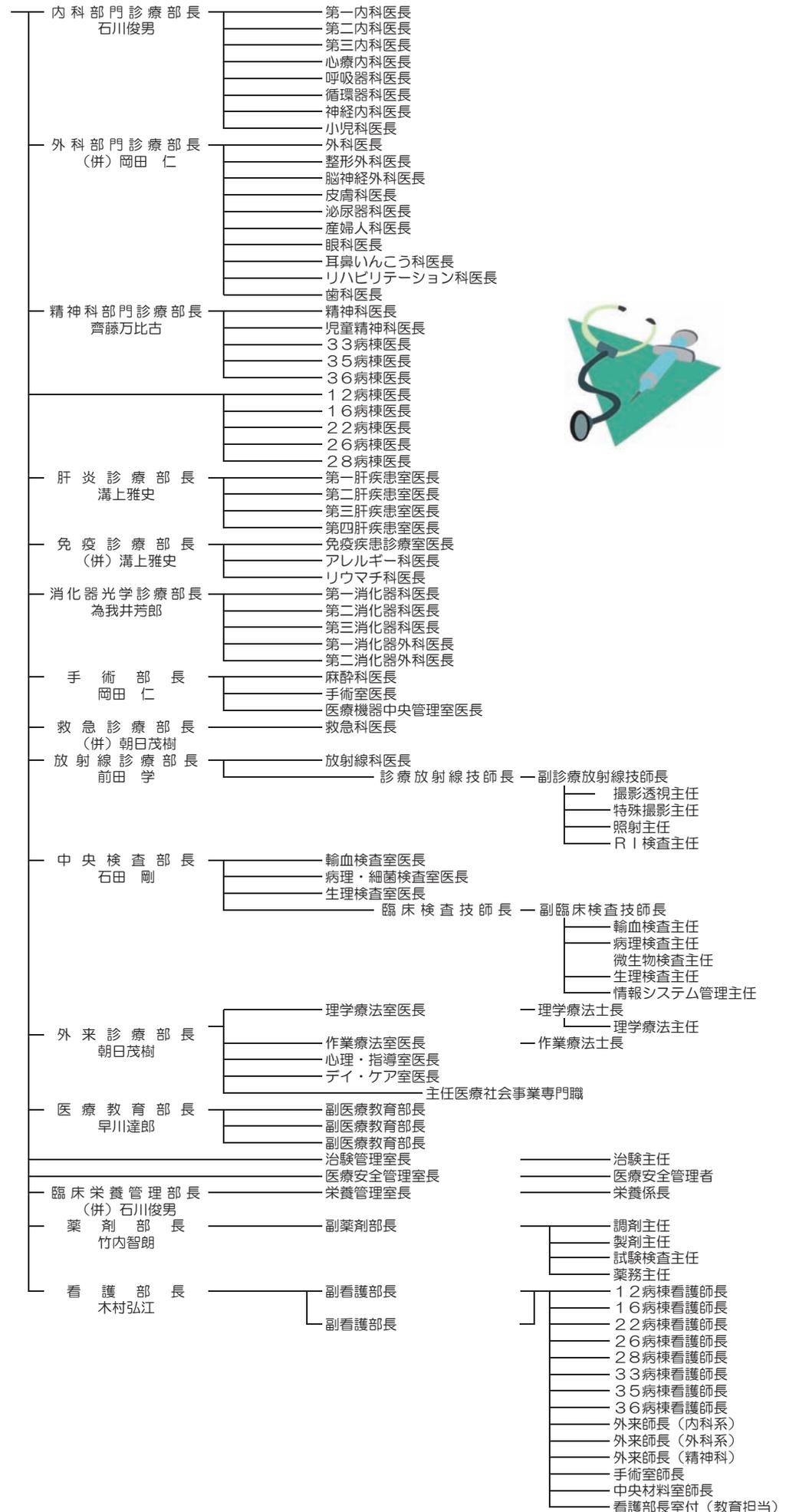
旧IMCJのマークは、平成5年10月1日に国立病院医療センターを前身とした国立国際医療センターが発足した際に作られたものです。

国際分野における国際的なセンターであることを象徴し、世界の人々の健康を守る強い願いを青い地球のなかの生命の鼓動として表現したものです。

今回の独法化にあたりNational Center for Global Health and Medicineと英語表記も変更し、地球の形と色も変更されています。

国府台病院の組織

国府台病院長 — 副院長
上村直美 塚田和美



新医師の挨拶

(第四肝疾患室医長 村田 一素)



本年4月より肝炎・免疫研究センターに着任いたしました。消化器疾患、特に肝疾患が専門ではありますが、総合的な視野で診療を行うことをモットーとしています。皆様のために臨床・研究に頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

(第一消化器科医師 小飯塚 仁彦)



本年4月より消化器科医師として赴任しました小飯塚仁彦です。平成11年岩手医科大学を卒業し、国立国際医療センター(現国立国際医療研究センター戸山病院)で初期、後期研修を行いました。平成18年より岩手医科大学にて消化管病理を勉強させていただきました。専門は消化器内視鏡です。国府台病院のスタッフの皆さんと協力して、診療に真摯に取り組んでいきますのでよろしくお願い致します。

(第一消化器科医師 矢田 智之)



本年4月に国府台病院消化器科に参りました矢田智之と申します。昨年までは、新宿の国立国際医療センター戸山病院で消化器科に勤務しておりました。主に内視鏡診断・治療に力を入れており、ITナイフを用いた早期胃癌の内視鏡治療を得意としております。検査の際は常に患者さまの苦痛が少ないよう配慮しております。その他消化器疾患全体を診療致しますので、消化器疾患でお困りの方は、気軽に声をおかけください。宜しくお願いいたします。

(第一消化器科医師 西村 崇)



4月より国立国際医療研究センター国府台病院に着任しました、西村崇と申します。昨年までは、国立国際医療センター戸山病院で勤務しておりました。内視鏡診療をはじめとする、消化器全般の診療を行っております。皆様のお役に立てるよう精一杯頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

(呼吸器科医師 水谷 友紀)



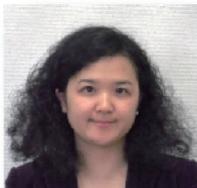
本年4月より当院呼吸器科に着任しました水谷友紀と申します。昨年度まで国立国際医療センター呼吸器科で、忙しく臨床をしていました。そこで蓄えた力と情熱を当院で発揮できればと思っています。また、卒後数年は精神科を専攻していたこともあり、体だけではなく、心も見れる医者でありたいと思っています。呼吸器全般の診療にあたり、皆様のお役に立てればと思います。よろしくお願い致します。

(消化器科医師 青木 孝彦)



本年2月より肝炎・免疫研究センターに参りました青木孝彦と申します。平成15年に東京慈恵会医科大学を卒業し、今年で8年目になります。川向いの青戸病院など、これまで大半を大学病院で過ごしてまいりました。まだ慣れない点も多いですが、研究・臨床ともに頑張りたいと思っています。宜しくお願い致します。

(心療内科医師 庭瀬 亜香)



本年4月から心療内科レジデントとなりました庭瀬亜香(にわせあこ)と申します。群馬大学医学部卒業後、地元である千葉県に戻り、千葉県立病院群にて初期研修医を行いました。その後も同じ県立病院群で1年間後期研修医で内科研修する中で、改めて心理社会的要因も考えることの重要さを感じ、心療内科を専門にしたいと思い、こちらで研修させていただくことになりました。まだまだ未熟な部分が多いとは存じますが、皆さまどうぞご指導をよろしくお願い致します。



(精神科医師 吉田 衣美)

本年4月から当院に来ました、吉田衣美と申します。昨年度まで福島県で精神科医師として勤めていました。国府台病院で色々学び、今後の診療に生かしていければと思います。よろしくお願いいたします。



(精神科医師 草西 俊)

本年4月より当院の精神科レジデントとなりました草西俊と申します。神戸大学を平成19年に卒業し、ここから遙か南の沖縄県立南部医療センター・こども医療センターで2年間の初期研修を終え、昨年は厚生労働省で技術系官僚として、難病や新型インフルエンザ関係の仕事に従事しておりました。

丸々1年間デスクワークのみに携わっていたせいか、病院での仕事が新鮮です。一日でも早く皆様のお役に立てるように努力したいと思います。よろしくお願いいたします。



(児童精神科医師 松田 久実)

4月より児童精神科のレジデントとして勤務している松田久実と申します。昨年まで、国保旭中央病院神経精神科で成人の精神科疾患の治療にあたってきました。学生の頃からいずれ児童精神科の仕事をしたと思っていたため、前任の病院では、小児科から依頼される患児を外来で少しずつ診ていましたが、児童を専門とする指導医がおらず困難を感じる事が多く、今回研鑽の機会を得られたことをうれしく思っております。御指導、御鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



(消化器科医師 小林 正典)

本年度から当院消化器科で勤務することになりました小林正典と申します。昨年度までは、新宿にあります現国立国際医療研究センター病院で勤務しておりました。こちらでは、内視鏡診断・治療を中心に消化器科一般に関しまして皆様のお役にたてればと考えております。まだまだ若輩であり、至らない点もあるかと思いますが、皆様、1人1人に対し最も良い医療は何か、真摯に探求し提供していければと考えております。よろしくお願いいたします。



(消化器科医師 青木 洋一郎)

今年の4月より国府台病院消化器科レジデントとして参りました青木洋一郎と申します。昨年まで川崎市立川崎病院総合診療科に勤務しておりましたが、以前より興味があった消化器病の勉強がしたいと思い医療センターの門を叩きました。『愛ある医療』をモットーに地域の人々の健康に少しでも貢献できるよう、一生懸命勉強していきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。



地域医療連携病院のご紹介

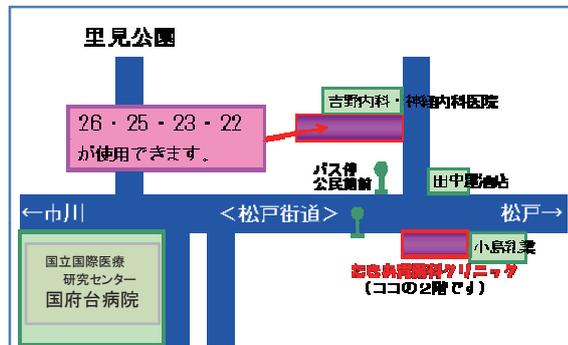
たきあ胃腸科クリニック 院長 松本 悟

私が子供の頃、父は国立国府台病院の放射線科医長だったので、病院の技師さんや看護婦さんにはよく遊んでもらいました。病院の名称は変わりましたが、今も私にとって親しみを感じる馴染みの病院であることに変わりはありません。

父は松本放射線科クリニックを開業し、国府台病院からも多くの患者さんを紹介して頂き、胃・大腸のX線検査を中心に地域医療に貢献してきました。私も信州大学医学部を卒業後、御茶ノ水の東京医科歯科大学で放射線医学を学び、内視鏡検査は東京都がん検診センターで学びました。父の跡を継ぎ、たきあ胃腸科クリニックとしてスタートしてからもう8年になります。胃・大腸の内視鏡検査では、楽に・正確に・速く・美しくをモットーにしています。胃の検診は1年に1回するものなので、苦しい検査では誰も続けて受けてくれないからです。また、胃のX線検査も私の専門なので力を入れています。最近は読影できる先生が減っているため、他院からの読影依頼が増えています。そして、当クリニックの特色は漢方診療と禁煙外来です。冷え症やだるさ、咽喉の異物感、慢性的な下痢や便秘、風邪など、漢方の効き目を実感します。保険も利きますので気軽にご相談下さい。禁煙指導も保険診療でできるようになりました。禁煙に効果的な内服薬も開発されましたので、なかなかやめられない方は禁煙外来を予約してみてください。国府台病院の先生方、職員の方々にはいつもお世話になり、患者さん共々感謝しております。これからも国府台病院とは良い連携を保ち、地域医療に貢献できればと願っています。当クリニックは病院から松戸方面に約200mと地理的にも近くにあります。2階のため分かりにくいかもしれませんが、お気軽にお立ち寄りください。



たきあ胃腸科クリニックのスタッフ



千葉県市川市国府台5-10-7
TEL/FAX 047-372-9832

リハビリテーション部門の紹介

理学療法士長 中村 靖子

リハビリテーション部門は現在、非常勤も含めて理学療法士4人、作業療法士1人、言語聴覚士3人の体制で勤務しています。

主に発症後や術後の機能低下を最低限に抑えるために早期リハビリテーションを行っています。早期離床・早期退院が目標ですが、自宅退院に不安を感じている方には外泊時の不都合さを聴取して必要な購入器具や介護保険の紹介、リハビリテーション病院等の中間施設の紹介もしています。

精神神経センター時代は精神・難病で同居の方が多く、家族への指導後自宅退院の経過をたどる方が殆どでしたが、国際医療研究センターになってからは標榜科も大きく変わり、入院される患者さんも独居で自宅退院が困難というケースは珍しくなくなり、ニーズも嚙下困難の改善など大きく変わってきました。4月からは今迄週1日勤務だった言語聴覚士が常勤になり、そのニーズの一部にでも応えられるようになればと思います。

入院生活を出来るだけ短く、又、気分転換を促されるような場所としての役割も果たして行きたいと思っています。



リハビリ部門のスタッフ



栄養一口メモ

管理栄養士 & 野菜ソムリエ
近藤 純子

【疲労をためない元気のもと】

夏は元気がでる食材が多く出回ります。

気温の変化や環境の変化によってストレスと疲労がたまりやすいこの時期は、疲れた身体を元気にしてくれる良質のたんぱく質、カルシウム、ビタミンB1・B12・C、DHA(ドコサヘキサエン酸)、EPA(エイコサペンタエン酸)などの不飽和脂肪酸を豊富に含む「かつお」「あじ」「いわし」が旬を迎えます。

また、食物繊維やビタミンC、カロテンなどが多い「きゃべつ」「にら」「グリーンアスパラガス」も美味しい季節です。

中でも「きゃべつ」には、消化を助けるビタミンU(キャベジン)、「グリーンアスパラガス」には、疲労回復に効果的なアスパラギンが含まれています。

元気がでる食材を身体の中に取り込みリフレッシュしましょう。



●簡単おいしい知恵袋

- ①「かつお」「あじ」「いわし」は、たたきやさしみでお召し上がり頂きますとビタミンをより多く摂ることができます。
- ②「きゃべつ」「にら」「グリーンアスパラガス」は、油でさっと炒めたり、茹でたり、煮たりと色々なお料理に使えます。
おいしく頂くコツは、手早く調理することです。
香りや彩りもご馳走の1つとして楽しんで下さい。

看護師を随時募集中

急募 看護師

☆常勤及び非常勤の
看護師を募集しています。

☆チームワークの良い職場で
働きませんか



- ♪ 復帰支援プログラムも充実しています
- ♪ まずは病院見学はいかがでしょう。
- # 随時受け付けております。

※ 総合案内のパート看護助手も募集中です。(簡単な内容のお仕事です)
看護助手は無資格者OK・待遇応相談。ご連絡下さい。

連絡先(代表) TEL 047-372-3501

内線(PHS) 6301

担当 副看護部長 高橋

新病棟&肝炎免疫研究センター新築工事の進捗

①旧病棟3棟を解体しました。
2009年10月



②建物解体後には、遺跡調査を順次行っています。
2009年11月

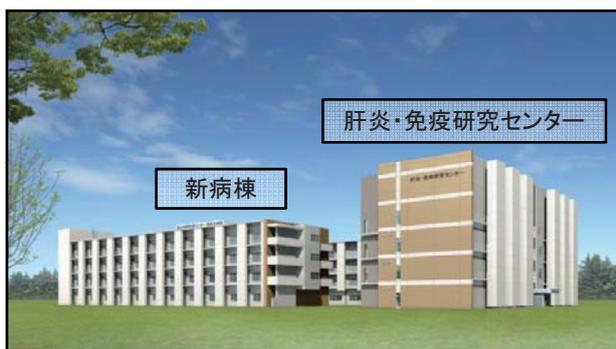


③遺跡調査と平行して、旧建物の基礎杭(140本)を抜く作業が本年6月まで行われます。
2010年5月



本年6月末頃には、いよいよ新棟の杭打ちが始まります。工事許可及び遺跡調査等により完成予定が大幅に遅れておりますが、完成を平成23年12月末、オープンは平成24年4月を目指しています。

近隣住民の方々には、工事に際しまして騒音や振動で大変ご迷惑をお掛けしております。



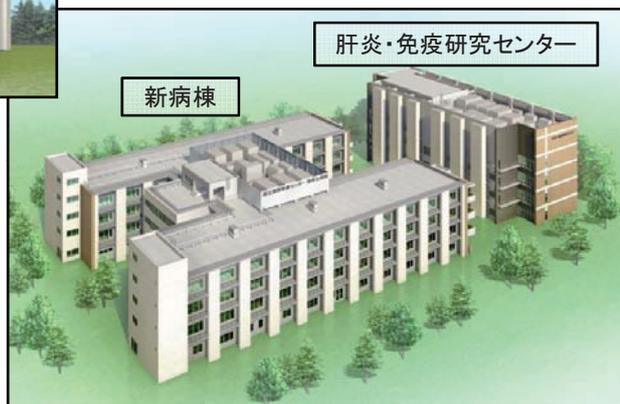
肝炎・免疫研究センター

鉄筋コンクリート造地上5階建て、高さ25m、肝炎と免疫に関する研究室を有する、建築面積1,175.82㎡、延床面積4,951.92㎡の建物です。

新病棟

鉄筋コンクリート造地上4階(一部5階)建て、高さ21.5m、一般6ヶ病棟、300床を有する建築面積3,346.21㎡、延床面積12,689.34㎡の建物です。

病棟は1フロアに2ヶ病棟を配置し、1ヶ病棟50床です。



編集長

“弘法寺（ぐほうじ）”をご紹介します

この寺は、奈良時代(737年)に行基菩薩が建立し、約100年後の平安時代(822年)弘法大師によって「求法寺」から「弘法寺」に改められたと言われています。鎌倉時代以降に日蓮宗の寺となりました。真間の美しく心優しい手児奈（手児奈は万葉集にも歌われる美しき里娘）の悲話伝説とともに「安産」「子育て」「縁結び」で知られ、信仰を集めてきました。

正面石段は千以上の石で作られています。下から27段目の石は「涙石」と言い、この石だけが涙を流すようにいつも濡れています。江戸時代に日光東照宮の造営のための石材を伊豆から船で運ぶ途中、市川で船が動かなくなり、この石材を弘法寺の石段に勝手に使用して切腹した奉行の無念の血と涙だという伝承があります。境内の参道には、約3,000本の桜があります。シーズンには花見客の目を楽しませてくれます。

また、祖師堂横のしだれ桜（表紙写真）は、「伏姫桜」と呼ばれる樹齢400年の大樹です。

〈弘法寺へのアクセス〉

- ・JR市川駅から徒歩15分、又は、「松戸駅」行きバスで「真間山下」下車徒歩2分
- ・京成国府台駅・市川真間駅から徒歩10分



涙石



仁王門

弘法寺ホームページより(全景図)



外来診療担当医師一覧表

診療科・曜日		月	火	水	木	金		
※6 内科系	内科	吉川玲玖(総合) 増井良則(総合) 柳内秀勝(糖尿・内分泌) 吉澤篤人(呼吸器)【第1】 放生雅章(呼吸器)【第2・4・5】 平野聡(呼吸器)【第3】 菊池嘉(感染症) 【第2・4】午前のみ	足立洋希(総合) 岩瀬敬佑(総合) 三島修一(糖尿・内分泌) 本田律子(糖尿・内分泌) 多田真奈美(腎臓疾患) 【第1】午前のみ 金子礼志(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌) 【第1・3】午後予約のみ	吉見太郎(総合)【第1・3・5】 関根慶輔(総合)【第2・4】 津田尚法(総合) 三島修一(糖尿・内分泌) 放生雅章(呼吸器) 伊藤健司(リウマチ・膠原病) 【第1】午前のみ 國松淳和(リウマチ・膠原病)	岩瀬敬佑・西村崇(総合) 岡元誠子(総合)【第2・4・5】 峯山智佳(糖尿・内分泌) 柳内秀勝(糖尿・内分泌) 矢崎博久(感染症) 田中真(一般)【第3】 フットケア外来(糖尿・内分泌) 【第2・4】午後予約のみ	森山純江(総合) 國松淳和(総合) 三島修一(糖尿・内分泌) 水谷友紀(呼吸器)【第1・3・5】 竹田雄一郎(呼吸器)【第2】 小林信之(呼吸器)【第4】 金子礼志(リウマチ・膠原病) 萩原将太郎(血液疾患) 【第2】午前のみ 三輪哲義(血液疾患) 【第4】午前のみ	為我井芳郎(一般) 小飯塚仁彦(一般)	為我井芳郎(一般) 小飯塚仁彦(一般)
		消化器科	上村直実(一般) 西村崇(一般) 正木尚彦(肝炎・肝臓)【午前のみ】 青木孝彦(肝炎・肝臓)	為我井芳郎(一般) 小林正典(一般) 溝上雅史(肝炎・肝臓) 村田一素(肝炎・肝臓)	吉澤大(一般) 交替制(小林・西村・青木(洋) 樋上勝也(一般) 斎藤藤昭(肝炎・肝臓)	矢田智之(一般) 青木洋一郎(一般) 今村雅俊(肝炎・肝臓) 正木尚彦(肝炎・肝臓)	為我井芳郎(一般) 小飯塚仁彦(一般)	為我井芳郎(一般) 小飯塚仁彦(一般)
			消化器科内視鏡 午前 午後	為我井芳郎 為我井芳郎	矢田智之 為我井芳郎	小飯塚仁彦 小飯塚仁彦	為我井芳郎 為我井芳郎	矢田智之・上村直実 為我井芳郎・矢田智之
		消化器科腹部エコー	今村雅俊・小林正典	伊藤清顕・斎藤藤昭・ 西村崇・青木洋一郎				樋上勝也
		循環器科	坂岡慶憲	坂岡慶憲	黄文懋	(交代制)岡崎修・田守唯一 原久男		原英彦
		心療内科	初診	富田吉敏(予約制)		田村奈穂(予約制)	石川俊男(予約制)	知場奈津子(予約制)
	再診		石川俊男(午前)大川昭宏 (午後) 奥島裕邦・近部正巳(隔週)	石川俊男・田村奈穂 富田吉敏	安藤哲也(隔週) 小西恵・岩村康子	知場奈津子 富田吉敏	石川俊男 田村奈穂	
	神経内科	初診	本田和弘(予約制)	休診	本田和弘(予約制)	休診	本田和弘(予約制)	
		再診	本田和弘(午後・予約のみ) 竹内壯介【第4】(午前・予約のみ)		本田和弘(午後・予約のみ)		本田和弘(午後・予約のみ)	
	※3 外科系	外科	遠藤大昌	飯塚一郎	日野原千速 青柳信嘉(エコー) 青柳信嘉(内視鏡)(第1・3)	青柳信嘉 日野原千速(AMEコー) 飯塚一郎(内視鏡)	交替制	
消化器外科		遠藤大昌	飯塚一郎	日野原千速	青柳信嘉	交替制		
肝臓・胆嚢・膵臓外科					青柳信嘉			
乳腺外科		遠藤大昌		日野原千速		交替制		
内視鏡外科		遠藤大昌	飯塚一郎	日野原千速	青柳信嘉			
ヘルニア外来				日野原千速(12:00~15:30)				
ストーマ外来(完全予約制)			飯塚一郎		飯塚一郎(第2・4)			
脳神経外科		岡田仁	香川賢司	岡田仁(予約制)	岡田仁	岡田仁		
整形外科		新井元	手術日	新井元	橋本健	新井元(予約再診のみ)		
皮膚科		佐久間正寛	佐久間正寛	佐久間正寛・東竹逸子	佐久間正寛	佐久間正寛		
泌尿器科		浅野桐子	加納英人	長濱克志	長濱克志	加納英人		
眼科		初診	山崎廣子	山崎廣子・柴玉珠	手術日	山崎廣子・柴玉珠	柴玉珠	
		再診	山崎廣子・PM柴玉珠(予約制)					
養護外来							PM山崎廣子(第2・4 予約制)	
耳鼻咽喉科	原治	原治	原治	原治	原治			
麻酔・ペインクリニック	齊藤理(予約制)	齊藤理(予約制)	齊藤理(予約制)	休診	齊藤理(予約制)			
※4 精神科	初診	第1・3・5曜日	貴井洋	水田康彦	芦澤裕子	榎谷精一郎	早川達郎	
		第2・4曜日	榎本哲郎	伊藤寿彦	中島常夫	安井玲子	鶴重順康	
	再診	①診	安井玲子	榎本哲郎	鶴重順康	佐竹直子	芦澤裕子	
		②診	伊藤寿彦	芦澤裕子	貴井洋	水田康彦	貴井洋	
		③診	早川達郎	安井玲子	早川達郎	鶴重順康	伊藤寿彦	
		④診	塚田和美	中島常夫	水田康彦	PM早川達郎 【睡眠外来のみ】	中島常夫	
		⑤診		榎谷精一郎		榎本哲郎	塚田和美	
		⑥診	児童精神科	AM奥平祐子/PM特診伊藤順一郎	特診伊藤順一郎	特診伊藤順一郎	牧野和紀	榎谷精一郎
⑦診	児童精神科	児童精神科	AM児童精神科/PM大西豊史	AM大西豊史/PM岩垂喜貴	児童精神科			
特診(予約制)	PM芦澤裕子	AM精神科予診	AM精神科予診	第1・3・5 AM伊藤寿彦 第2・4 早川達郎				
睡眠障害専門外来 (完全予約制)	初診予約は12名/月まで。電話予約が必要 ※5				PM早川達郎(再診のみ)	PM早川達郎		
児童精神科	初診	毎週金曜日 対象者 中学生(15歳)以下 電話予約(9:30~17:00)が必要				予約制		
(予約制)再診	渡部京太・小平雅基・宇佐美政英 岩垂喜貴・黒江美穂子	渡部京太・小平雅基・宇佐美政英 宮崎央柱・勝見千晶	齊藤万比古・宇佐美政英・渡部京太 黒江美穂子・大西豊史	齊藤万比古・小平雅基・岩垂喜貴 大西豊史・松田久美	渡部京太・宇佐美政英 牧野和紀			
放射線科	放射線診断	前田学(午前)/北詰良雄(午後)	前田学	前田学	前田学	前田学		
	放射線治療					黒崎弘正(午前のみ)		

(注) 1. 外科及び整形外科の担当医師は、手術などの都合で変更(交替)になる場合があります。

* 初診受付時間：8時00分～11時

* 再診受付時間：8時00分～11時

※1 心療内科：初診は完全予約制 電話受付時間は平日16～17時まで、又は平日心療内科外来窓口にて受付ます。

(心療内科外来に半年以上来院していない場合は、再診ではなく初診となります。)

※2 神経内科：初診・再診ともに完全予約制 電話受付時間は平日16～17時 神経内科外来にて受付ます。

※3 外科：ストーマ外来は完全予約制は外科外来窓口にて受付ます。

※4 精神科：初診は1日6名迄 + 予約枠2名

※5 睡眠障害専門外来の初診予約受付は電話のみ(047-372-3501)、当月の予約は前の月の平日1日14時から受付ます。

(1日が土日祝日の場合は翌平日となります)

※6 フットケア外来は完全予約制です。診察時間は14時45分～15時15分。診察場所は内科外来第1診察室になります。